りあん若葉通信

No. 092

発行日：2026年11月14日
編集＆発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX　：03-3935-5790

3階三、四丁目

秋の味覚を収穫すべく、手ではなくミニ釣りゲームを通して収穫を楽しみました。みなさんとても真剣な表情で針と輪っかに全集中されていました。「やった～！」「釣れたよ～！」と釣り上げた時にこぼれる笑顔がとても素敵でした。おやつ時に、収穫したサツマイモ・栗・かぼちゃにちなんだお菓子を召し上がって頂きました。









2階三、四丁目

風船バレーを行いました。皆さん笑顔で風船を叩かれていましたし、やりたがらないご入居者様も次第に笑顔になり遊ばれていました。おやつには甘酒をふるまいました。









初冬の候

晩秋の候、ご家族の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。朝夕の冷え込みも増し、木々の色づきに季節の深まりを感じる頃となりました。施設では、秋の味覚を楽しむレクリエーションや風船バレー、ハロウィン行事などを行い、入居者の皆様のたくさんの笑顔が見られました。日頃より施設運営へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。ご家族の皆様におかれましても、どうぞお身体を大切にお過ごしください。これからも感染症予防と体調管理に十分留意し、安心して穏やかにお過ごしいただけるよう、職員一同努めてまいります。



4階三、四丁目

ボールやお手玉を使った遊びを行いました。皆さん必死になってお手玉を投げたりして、難しいと言いながらも笑顔が見られました。最後は利用者様同士で改めて自己紹介や挨拶をして楽しく終える事が出来ました。





3階一、二丁目

ハロウィン飾りをし、フォトスポット作成。「すごい」と仰って頂き、いい笑顔で写真が取れました。最後にハロウィン用のおやつを提供し、「美味しい」と召し上がりました。









2階一、二丁目

ハロウィンのカボチャの置物や提灯をみて「ハロウィンだね」と反応があり喜ばれておりました。「来年もやりたい」と好評でした。







10月駅弁とご当地の料理

①昭和33年2月1日、信越線横川駅で発売開始し、これまでに約1億7000万個以上を発売している駅弁です。



②ふんわり軽い天ぷら衣の中にじゅわっと旨みを閉じ込めた大分県発祥の「とり天」名物料理です。揚げ物なのに重くなく、噛んだ瞬間に衣はサクッとほどけ、しっとりやわらかな鶏肉の甘みが広がります。



③秋野菜カレーほっこり秋の味わい ひと口で秋を感じるやさしいカレー



NHKで放送されました

「ハッピーネットの『自分らしく意欲的に働ける職場づくり』の取り組みが紹介されました！ りあん若葉の介護チームの職員へのインタビューなどを通じて、現場の声や働く様子が取り上げられました。」




